

# 掃水川 クリーン作戦

当日参加、大歓迎です!!

- 日時 11月21日(日) 8時30分～11時30分
- 場所 協和コンクリート(株)様 事務所前 (近鉄鉄橋から約200m 下)
- お願い 当日は作業しやすい服装で隣近所誘いあってご参加をお願いします。

※手袋・ゴミ袋は準備します。

また、環境に関心を持つ子を育てる観点から、町内の皆さままで、できるだけ小中学生にも呼び掛け、親子の参加をお願いいたします。

平成22年10月18日 掃水まちづくり協議会 52号

○作業終了後、さといも汁を準備しています。  
○小中学生には参加賞があります。

**あいさつ運動に「ちゃちゃも」登場!**  
女性部長 上田 真登

4月よりまちづくり協議会の重点目標であるニコちゃん缶バッチを利用して児童を中心としたあいさつ運動を推進してまいりましたが、新学期スタートの10月12日、掃水小学校、掃水幼稚園で、翌日の13日にはつくし第二保育園で市のマスコットキャラクター『ちゃちゃも』と一緒にあいさつ運動を展開させていただきました。

日頃よりの小学校・園でのご指導のおかげで、『ちゃちゃも』と元気にあいさつを交わすことができました。

特に小学校では先月9月21日～10月1日まで児童会・運営委員・学級委員によるあいさつ運動を展開していただきました。

私達女性部も一緒に活動させていただきましたが、とても気持ちのよいあいさつが交わされていきました。当初このような児童発案による児童会の活動としていただけるとは思ってもみませんでした。このような形であいさつ運動が根づいていくことを嬉しく思いました。

この運動は一時的な活動にしてはいけないと思っております。地域の方々の温かい見守りがあってこそ展開できる活動だと思っておりますので、大人の私達も子ども達への挨拶を心がけていただきますようご協力お願いします。



掃水幼稚園にて

**まちづくり協議会と 掃水小学校長 福田 昭 ともに**

まちづくり協議会は発足5年目を迎えましたが、今年度小学校も参加させていただくことになりました。とくに「あいさつ」や「安全・安心」においては、多大なるご支援をいただいております。登・下校の安全面では、青色パトロール車の巡回や自治会への不審者情報の提供など地域の皆さまの協力なしには考えられません。また、あいさつ運動には、女性部の協力のもと行うことができました。

子どもたちのためならと心をくだいでいただき、運動会の踊りの指導、サツマイモの植え付

け・芋掘り、ひまわり畑への誘い、親子スポーツ競技、掃水川クリーン作戦など上げたらないほどです。掃水小学校の子どもは、地域の人に守られながら成長し、成長した姿を地域に返してゆかなければ地域の発展はありません。

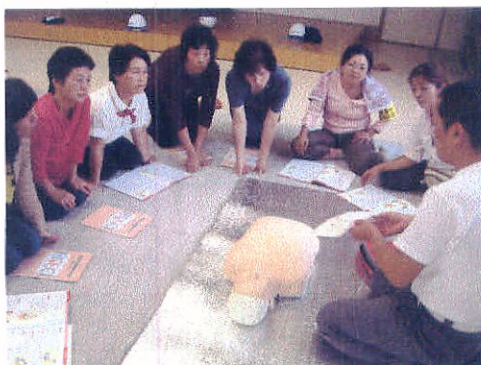


掃水小学校にて

十一月の行事	<b>長寿を祝う会</b> 10月24日(日) 受付 11時30分より 場所 松阪農協本店3階
	<b>さつまいも収穫祭</b> 10月30日(土) 雨天31日(日) 受付 13時より 集合場所 清水町農協倉庫前
	<b>花いっぱい運動</b> 11月 5日(金) 10時 場所 掃水市民センター
	<b>文化祭(作品展示会)</b> 11月13日(土) 13時～17時 14日(日) 9時～15時 場所 掃水市民センター
	<b>掃水川クリーン作戦</b> 11月21日(日)・雨天28日(日) 時間 8時30分～11時30分 場所 協和コンクリート(株)様 前の広場



自主防災訓練  
AED講習の様子



### 掃水地区 自主防災訓練の 実施!!

10月3日(日)総勢  
250名、内AED講習  
32名(男性24名・女性  
8名)の参加がありま  
した。  
参加されました皆様、  
指導していただいた消  
防団の皆様、お忙しい中  
ありがとうございます。

### ゴミの出し方と 減量について 豊原町5町内会長 小川 亮

現在、豊原町自治会が取り組んでいる問題の一つに、ゴミの出し方とゴミの減量があります。これらについて、5町内ではこれまで井戸端会議的な話し合いはありましたが、全世帯での話し合いはありませんでした。私はこの重大さを感じ、町内34全戸の集会を開催することにしました。

まず、この集会への参加者は家庭内で実際にゴミ出しをしている人とし、平成20年度に配布された「ごみガイドブック」、または毎年配布の「ごみ日割表」を持参するようお願いしました。話し合いではゴミの出し方について、黒い袋、紙袋、段ボール箱等、中身の見えないものは出さないこと、また収集日の当日の朝に出すことをお願いしました。減量についても分別が難しいためか種々の意見が出され、結果的にゴミと資源物とを分別すれば相当減量になるのではないかとということになりました。しかし、分別にはいろんな意見が出ました。分別するもの

が多種多様で手間と時間がかかり、家庭内での理解と協力が必須だということも出されました。いずれにせよ、これらのことは身近な問題であり、皆さんの関心の深さを感じ、熱心な話し合いになりました。  
集会后、私は数回ですが集積所を見せていただき、出し方、減量ともに集会の効果があったように思っています。町内の皆様に感謝し、今後もこの取り組みを続けたく思っています。

### シリーズ自治会だより(五) 天神様と学問 安楽寺住職 三森 貞真

西方山無量院安楽寺には、約二三〇年前からお寺の鎮守として天神様をお祀りしています。学問の神様として有名ですが、他にも様々な御利益があります。五穀豊穰、書道、芸能、詩文、正直、国家鎮護、往生極楽等々、また、当山の縁起には、「信心結願のものには巨益を得さしめ給ふこと著し、老幼男女貴賤貧富の隔てなく一たび祈願を掛くるものには横難横病横死の厄を除き、或は病に苦しむ者には即ち平癒を得さしめ壽命長久を祈る

### 長寿を祝う会

ご来場の方には、公民館写真クラブの会員が無料で記念撮影を実施します。ご希望の方は、当日会場にてお申し込みください。



安楽天神

ものには延命を得さしめ或は幸福慧解を授く、感能靈験のあらたかなること世の人の知るところなり。」と記されています。  
江戸時代には、全国各地で天神様を多くの学者が信仰されたそうです。貝原益軒、室鳩巢、塙保己一、新井白石、前野良沢など、このような学者達が学問への目覚めを促し、やがて寺子屋教育の中に天神信仰が縁深くなっていました。

ただ、学問といっても今とはやや違いました。江戸末期の子育てについての書物には、学問

は「書物を読んだか否かではなく、その人の行為が人道にかなっているかが学問をした人の基準である」とか、「己の非を責めて徳に進む心得であり、今日は昨日の非を悔やみ、明日は今日の非を悔やみ、日々に新たにその日を革める」ことだとか。  
『養育往来』に、「適、学問に進むといえども、人の人為る道を教えず、是を以て名利の本と為る則は、道理に於いて何をかわきまえ知ることを得んや。身の行いに於いて、何の益か有らん。道に背き、金銀財宝を積み貯え、子孫に遺さんよりは、むしろ聖賢の教えを学ばしめ、己を修め、人を治むるの道を知らしむべき者なり」とあります。  
学問は、自己を修めて人の道を、言動まで修練して身につけることを目指してゆくものだったようです。

### 文化祭作品展示会

11月13日(土)に、体験コーナーを開きます。是非ご参加ください!

☆フラワーアレンジメント

13:30~14:30 (先着順)

☆七宝焼

14:30~16:30 (先着順)

☆パッチワーク・ブローチ作り

13:00~15:00

※ 詳しくは公民館たよりをご覧ください。